

## 国道4号で車道の1車線化実験を行います！！

< 国道4号 宇都宮市御幸町 >

記者発表資料

追突事故の防止を目指して、下り線を2車線から1車線に減少させて中央帯を設け、右折車両の待避スペースを確保する計画を立案しました。  
本格実施をする前に交通流の変化を検証するため、2日間の**規制実験**を行うことにしましたのでお知らせします。

### 事故発生率は県平均の17倍

- ・国道4号の宇都宮市御幸町は、**県平均の17倍の事故発生率**であり、平成18年3月に公表した「安全見える化プラン」で**要対策箇所**に位置付けられています。
- ・この区間で発生する事故は、沿道施設に出入りする車両や交差点での右折待ち車両への追突、右折車と直進車の衝突事故が全体の50%を占めています。

### 地域の皆様と対策を検討しました！！

- ・現在の**下り線の走行車線を2車線から1車線に変更**。
- ・幅の広い中央帯を設けて、**上り線側での右折レーンや、沿道施設に出入りする車両の待避スペースを確保**。

### 本格実施の前に実験！！

- ・当該区間は、新4号バイパスと並行していることから、このような沿道サービスを優先した対策が可能と考えています。
- ・しかし、本格的に対策を実施する前に、交通の流れが変化することによって、新たな問題が生じないか確認するため、**下り線側を1車線に規制する実験**を実施します。

#### 【実施内容】

- (1)実施場所 一般国道4号 宇都宮市御幸町 延長:800m
- (2)実施期間 平成18年10月15日(日)6時から平成18年10月17日(火)6時まで  
( 連続48時間の実施)

### 今後の取り組み

実験の結果を踏まえ、事故対策検討会の意見も聞き本格的実施を検討します。

平成18年10月12日(木)

国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ、栃木県政記者クラブ

問い合わせ先

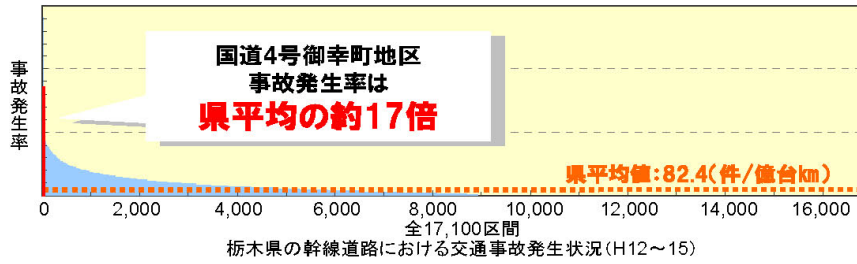
国土交通省 関東地方整備局 宇都宮国道事務所

TEL 028-638-2181

とぐら けんじ  
副 所 長 戸倉 健司 (内204)  
きくち かずみ  
管理第二課長 菊地 一美 (内441)

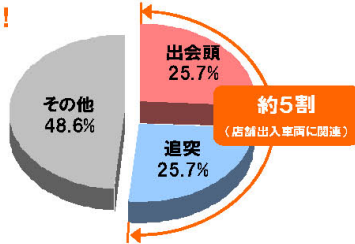
## 事故状況及び分析

●国道4号御幸町地区は、**事故発生率が栃木県ワースト6位!!**

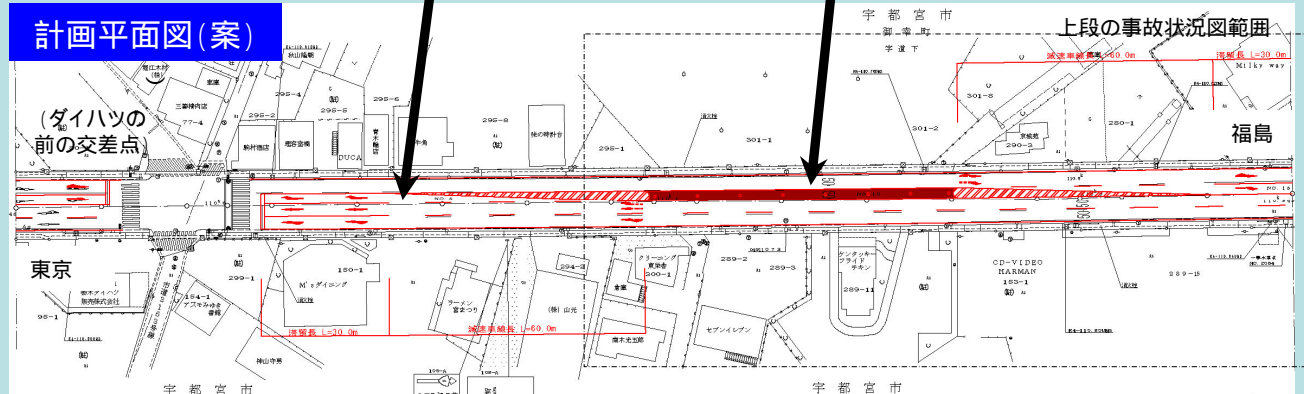
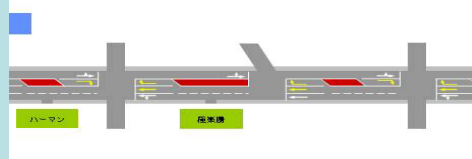
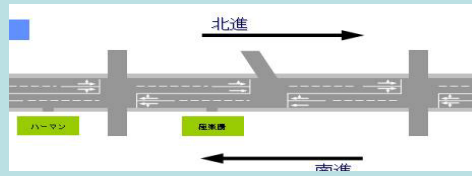


●全事故の**5割**が店舗出入車両に関連!!

事故件数 (H12~15)	
事故類型	事故件数
出会頭	9
追突	9
その他	17
合計	35



## 対策案



# 車線規制実験の概要

一般国道4号宇都宮市御幸町における事故対策案の調査実施計画

## 1. 目的

一般国道4号御幸町地区における事故対策として、右折車待機スペースを設置する対策案の交通流の変化を確認するため、試行的に車線を減少する実験を行うものである。

2. 実施日時 平成18年10月15日(日)6:00 ~ 平成18年10月17日(火)6:00  
休日、平日における各24時間調査(連続48時間)。

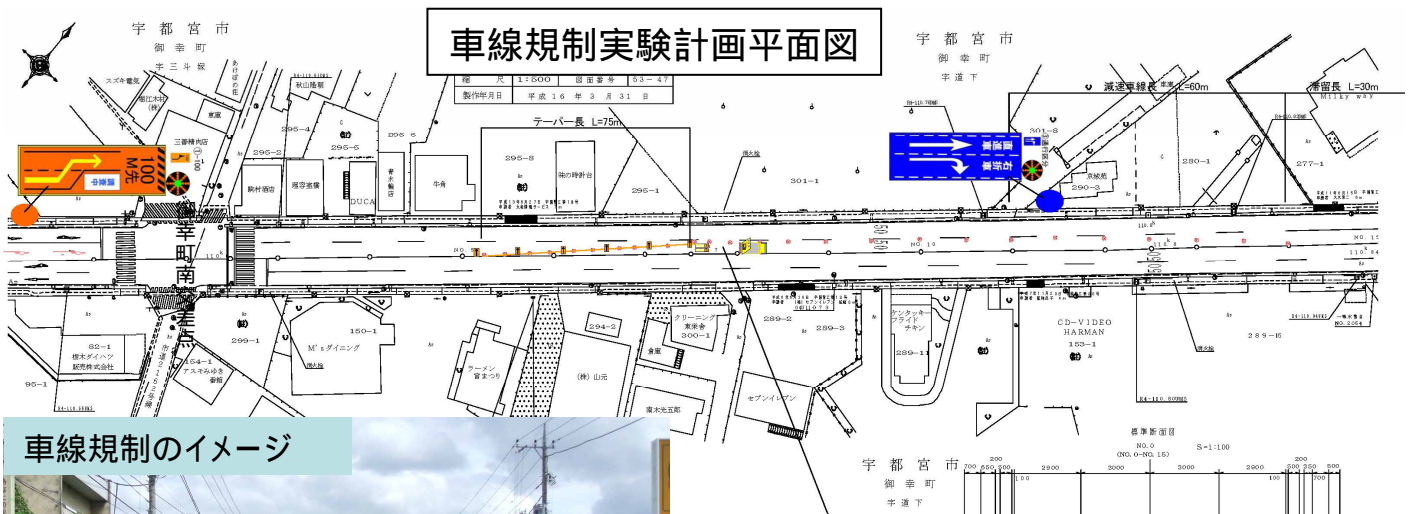
3. 規制区間 宇都宮市御幸町 御幸町南交差点~御幸本町交差点間 (延長 約800m)

## 4. 実施内容

- 一般国道4号の下り線を1車線とする誘導規制帯の設置(別添図参照)
- ・カラーコーン(自発光点滅付)、コーンバー、矢印板、標識車
- ・予告看板
- 上記規制を事前に告知する横断幕の設置(東消防署前歩道橋)

## 5. 安全体制 規制帯及び看板等の配置状況を確認するための人員配置

- ・人員 規制帯設置時間中、現場に2人体制で配置する。
- ・巡回 規制帯設置時間中は1時間に1回以上、巡回し異常の有無を確認。異常があった場合は修正する。



## 車線規制のイメージ





道路行政マネジメントを实践する栃木県会議W・G

「国道4号宇都宮市御幸町地区事故対策検討会」

名 簿 (敬称略)

宇都宮国道事務所 副所長	戸倉 健司
宇都宮国道事務所 国分寺出張所長	大里 弘人
栃木県警察本部交通規制課 課長補佐	大出 通夫
栃木県宇都宮東警察署 交通総務課長	平沢 俊臣
宇都宮市生活安心課 生活安心課長	大竹 優
御幸地区連合自治会長 (御幸町北自治会長)	森崎 常正
御幸本町中央自治会長	益子 則行
御幸本町自治会長	佐藤 滋
宇都宮工業団地総合管理協会 専務理事	森 賢一郎

事務局 宇都宮国道事務所 管理第二課  
 オブザーバー 栃木県宇都宮東警察署 大越 浩一



「事故対策検討会後の現地診断の状況」(平成18年8月9日)